

西部林道と大川の滝

永田小 五年 秋澤 綜甫

ぼくは、世界自然遺産の登録地域にある西部林道に行った。

西部林道には、ヤクザルや、ヤクシカがたくさんいた。西部林道には、動物の飛び出しに注意するかん板がたくさんあつた。ヤクザルのトイレや、フンがあつた。歩いて見ると昔の犬が、住んでいたのでかマダなども見つけた。車で進んでみると、サルが道路のま

永田小学校

中で寝そべっているのを見た。シカも寝ているのを見た。特に、すごかつたのは、照葉樹だ。西部林道中であつて美しいからだ。サルや、シカは、日光があつている広い場所にいる。歩いていたら人がヒルにかまれていた。でも、いたくないよ。と言つていたので思わず、「え」と言つてしまった。

そして、すぐ近くの大川の滝に行^った。最
初は、

「おおかおのたき^い」

と言^って、それだけとお姉さんが、

「おおかおい^やなくて、おおこ^だよ^い」

と教^えてくれたので、少しはぶかしか^った。そ

して、何よ^いび^っくりしたのは、落差ハ十八メ

ートルと知^った時は、とても高いんだなと思

っ^た。岩の上に登^った時は、大はく力だ^った。

マイナスイオンも感じ^いられた。

永田小学校

ぼくは、屋久島の自然が動物がた^くさんあ

っ^ても、とてもす^ごいと思^った。